

患者の皆様へ

2021年11月26日
救急科・集中治療部

現在、救急部・集中治療部では、「ICU患者の検査・処置に伴う栄養中断時間および栄養関連合併症に関する後方視的研究」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2019年10月から2020年12月までの期間にICUに入室になった患者さんの中で、検査・処置に伴い指示箋を用いて栄養投与が中断された患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「ICU患者の検査・処置に伴う栄養中断時間および栄養関連合併症に関する後方視的研究」

2. 研究の意義・目的 「ICUの患者さんには治療の初期から適切な量の栄養を投与することが推奨されています。当ICUでは必要な栄養量を評価し、栄養剤を1日かけて持続的に投与することで適切な量の栄養を投与しています。

検査や処置に伴い栄養投与が中断され、1日に必要な栄養が投与されなくなる可能性があります。本研究では、検査や処置に伴う栄養投与の中断時間がどの程度あるのか、処置や検査に伴う栄養投与に関する合併症があるかを明らかにすることで、患者さんに必要な栄養量の投与方法を確立することを目指しています。」

3. 研究の方法 対象期間にICUに入室し、検査処置指示箋を用いて栄養投与が中断された患者を検査処置用指示箋・栄養指示箋・患者データベースから患者情報を収集します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院医学部研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。また、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて
掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院救急部
本件のお問合せ先 : 医学部附属病院救急部・集中治療部
医師 大島 拓
043 (222) 7171 内線6532